

J A尾道総合病院

●当院の特徴

当院では外科をはじめ多くの診療科がレベルの高い医療を地域に提供し、尾三地域の医療を守っています。当院の目指す地域医療とは、尾三地域の医療機関と密接な連携により地域で患者の治療を完結させるものです。当院は広島県東部地域の急性期医療（三次救急）を担当し、かつ最先端の医療レベルを追求する地域に根差した病院であり、いわゆる“田舎の病院”ではありません。一方、尾道市医師会と協働で「尾道方式：在宅から病院へ、そして在宅へ」と言われる医療連携が推進されています。代表的な取り組みとして、予後不良といわれる膵がんの早期発見を目指した“膵がん早期診断プロジェクト”を展開しており、地域と中核病院が一体となって難治癌の早期診断から終末期の在宅ケアまで幅広く取り組んでいます。

●実習の目的

第一線の医療現場において、チーム医療の一員として、実践の医療を学ぶことを目的とします。将来、研修医、臨床医となり、患者に関わる上で必要である全人的医療と専門的知識を得るための学習を、臨床現場、カンファレンス、抄読会などを通じて病院スタッフと同じ土俵で経験します。大学の実習では決して経験できない、地域医療に直結した臨場感、緊張感のある臨床実習を展開しています。

●責任指導教官

外科系（「消化器外科」「呼吸器外科」）

呼吸器外科	則行 敏生	副院長
外科	中原 雅浩	診療部長

●受入人数 1クールにつき 外科系 2人

●宿舎・交通費・食事

宿 舎：尾道駅近辺のホテル（α-1尾道）を用意します。パソコン完備。

昼 食：院内食堂の食事券（食事のみ対象）

交通費：自己負担

【お問い合わせ】

J A尾道総合病院 人事課

〒722-8508 尾道市平原1丁目10番23号

TEL：0848-22-8111 FAX：0848-23-3214

URL：<http://onomichi-gh.jp/>

●実習の内容（「消化器外科」「呼吸器外科」）

1. 外科系アドバンスコース

若手指導レジデントと患者に診療に関わります。

- 1) 入院患者の少なくとも一人を担当し、指導医と一緒に退院までの診療に参加します。
- 2) 周術期管理・手術への参加（手術には助手として参加）

※おおむね 15 例（4 週間の方は 20 例）の手術見学実習を行っていただきます。

- 2) 指導医との病歴収集・診察・インフォームドコンセントへ参加します。
- 3) カンファレンスでの患者プレゼンテーションを行っていただきます。
- 4) 院内院外研究会・各種イベントへ参加します。

外科週間スケジュール			
	8:00-	午前	午後
月曜日	周術期カンファレンス	手術	手術
火曜日	抄読会 周術期カンファレンス	病歴聴取	病棟管理 I C
水曜日	周術期カンファレンス	手術	手術
木曜日	抄読会 周術期カンファレンス	麻酔科実習 ストーマ外来	病棟管理 I C
金曜日	がんセンターボード 周術期カンファレンス	手術	手術

2. 外科系共通内容

- 1) 当直体験（希望者）

指導医・研修医と共に当直による救急医療を体験します。当院は尾三 因地区の基幹病院であり、様々な症例を経験できます。

- 2) 外科・病理症例検討会

火曜日の夕方開催への参加

- 3) 他科見学

外科実習中に他科の見学など可能です。実習がより充実したのとなるために、実習前にアドバンスコース事前調査票をメールで送りますので、希望することを自由に書いてください。当院でどんな実習をしたいか、何を学びたいかを臆することなく連絡ください。

● 評 価

評価は以下のように行います。

- ・ 指導医による学生の行動内容の評価 全 50 点
 - 計画性 10 点
 - 挨拶・身だしなみ 10 点
 - 積極性・協調性 10 点
 - 診療態度 10 点
 - 理解度 10 点
- ・ カンファレンスでのプレゼンテーション 全 20 点
 - 症例の理解度 10 点
 - 態度 10 点
- ・ 学生用カルテの内容 30 点

点数	評価	備考
1	大変悪い	通常レベルに達していないばかりかとくに問題である、と考えるレベル
2	悪い	通常レベルに達していないと考えるレベル
3	普通	通常、医学生はこの程度やるべきであろうと考えるレベル
4	良い	通常レベルに比べてより良いと考えるレベル
5	大変良い	この評価点について、特に優れていると考えるレベル